

# ニューウーマン

に ゆ - う - ま ん

アフター5は、ユーモア  
たっぷりの笑い話を楽しも

## アフター5は みんなで笑つちやえ



うというユニークなサラリ  
ーマンのサークル活動が、  
冗談が苦手なOLや主婦に  
もウケている。  
この会は、「同業会ジョ  
ークサロン」(野本浩一代  
表)。ユーモアのセンスが  
豊かだと言われる米・英国  
人にならってジョークに親

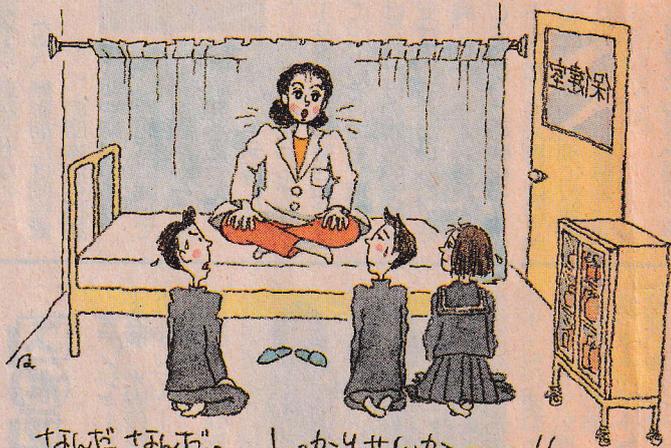
### ウケてます ジョークサロン

しもうと三年前に誕生し  
た。  
会員は約二百人。月刊の  
機関誌への投稿のほか、月  
一回、東京・神田で開く例  
会には十五人ぐらゐが集ま  
る。うち四、五人は女性。  
作品は川柳、替え歌などバ  
ラエティーに富んでいる。

メンバーの一人、横浜市  
の主婦平田レイ子さんはい  
つもこんなニコマ漫画で勝  
負する。

正月、こたつで日本酒を  
飲む老夫婦。妻「今年もい  
い年にしたいわね」。夫「い  
い年はお前さん」  
女性社員の年齢を知りた  
がっている男性社員が、遠  
慮がちに干支(えと)を尋  
ねる。「キツネ」という答  
えに、指折り教え始める男  
性。

▲笑いで盛り上がる同業  
会ジョークサロン例会



「なんだなんだ、しかりせんかー!!」

### オンナ時評

島 あゆみ

野本さんの川柳。

「降りる駅顔で覚えて狙  
う席」  
二人とも都内の大手メー  
カーに勤めるサラリーマ  
ン。こんなユーモアが、初  
対面の人とのコミュニケーションをうまくする。例会  
には、気軽に笑いに來るだ  
けでも歓迎、という。

また、果物が山盛りに入  
ったバスケット。一つひと  
つ果物に数字が書いてあ  
る。15、474、100  
05……。さて、何の果物  
か? 順にイチゴ、洋ナシ、  
マンゴー)  
「ふだんのちよつとした  
出来事がヒント。笑いは、  
つらいことを乗り越えるエ  
ネルギーになる」と平田さ  
んは言う。  
一方、男性の作品には、  
サラリーマン人生を描いた  
ものが多い。  
例えば「肩書」という石  
井志津夫さんの小説。

「あの人の名刺には肩書  
が六つもあるのよ」やや、  
過多書き気味ね」